

## 令和5年度第1回東住吉区区政会議議事録

1 開催日時 令和5年6月29日（木）19時～21時03分

2 開催場所 東住吉区役所 3階東住吉区民ホール

3 出席者の氏名

（出席委員）

沼田壮人議長、柴田精一副議長、井本啓二委員、柿本直也委員、竹村匡己委員  
野上若奈委員、林 弘子委員、藤村浩人委員、堀江 淳委員、松岡君恵委員  
三原順一委員、山田邦江委員、山村知生委員、山本優美委員

（市会議員）

淵上浩美議員、田辺信広議員

（東住吉区役所）

塩屋区長、村田副区長、杉本総務課長、今西事業企画担当課長  
松岡総合調整担当課長、松木区民企画課長、江原次世代育成担当課長  
森本保健福祉課長、山本子育て支援担当課長、七堂保健主幹  
秋山保護課長、奥田生活支援担当課長、渋谷窓口サービス課長

4 議題

- （1）令和4年度運営方針の振り返りについて
- （2）令和5年度運営方針の概要について
- （3）その他

### ○松岡総合調整担当課長

定刻になりましたので、始めさせていただきます。

改めまして、皆様、こんばんは。本日はお忙しいところ、また夜分にも関わりませず、東住吉区区政会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

ただいまより、令和5年度第1回の東住吉区区政会議を始めさせていただきます。

私は本日司会を務めます総合調整担当課長の松岡でございます。昨年度に引き続きまして、どうぞよろしくお願いいたします。

区政会議につきましては、条例に基づく会議となっております。条例の規定により委員定数の2分の1以上の出席がなければ成立しないこととなっております。本日は委員の定数が18名のところ、14名のご出席をいただいております。本会は有効に成立していることをご報告いたします。

また、本会議は公開といたします。後日、議事録を公開するための録音をいたしますので、ご発言の際は必ずマイクをご使用ください。

発言される際は挙手いただきまして、議長から指名がありましたら、最初にお名前を言っていただき、ご意見を述べていただくようお願いいたします。

続きまして、本日ご出席いただいております市会議員の皆様をご紹介させていただきます。

淵上議員でございます。

#### ○淵上市会議員

本日、どうぞよろしくお願いいたします。

#### ○松岡総合調整担当課長

田辺議員でございます。

#### ○田辺市会議員

こんばんは。いつもお世話になります。今日もよろしくお願いいたします。

#### ○松岡総合調整担当課長

ありがとうございました。

本日の会議資料につきましては、報告の都度確認をさせていただきますので、資料がない場合は事務局までお知らせをお願いいたします。

また、先に送付いたしました資料のほかに、本日、令和5年度東住吉区区政会議スケジュール案という資料と、もう1種類、令和4年度東住吉区区政会議委員評価シートについてを机前にご用意をさせていただいております。

本日、全体会として議題を一括して説明をさせていただきました後に、一旦全体会を中断して、各部会での意見交換をお願いしたいと存じます。

約80分程度にはなりますが、各部会の内容を議題として意見交換をしていただき、そ

こで出た意見を持ち寄っていただいて、全体会を再開してまいりたいと思います。

本日の会議時間でございますが、おおむね2時間といたしまして、午後9時頃の終了を予定しております。時間内で活発な意見交換が行われ、会議を効率よく進めることができますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

それでは会議に先立ちまして、東住吉区長塩屋よりご挨拶を申し上げます。

#### ○塩屋区長

皆様、こんばんは。区長の塩屋でございます。

昼間のお仕事や、ご用事でお疲れのところ、また、この夜分、貴重なお時間を割いてご出席いただき誠にありがとうございます。

今日は、令和5年度の第1回目の区政会議ということになりますが、令和5年度も既に第一四半期が終わろうとしている状況です。

区役所も様々な取組を既に始めておりまして、順調に推移している状況です。まちづくりなど様々な施策や事業を進めておりますけれども、区民の皆様方の暮らしの満足、幸せといえますか、最近ではウェルビーイング（well-being）と言ったりしますが、その幸せの前提として、やはり防災が重要だということを今改めて再認識しております。

先日、6月2日に線状降水帯の影響による大雨で大和川水域、また平野川水域も含めまして、水位が急激に上昇しまして、非常に高い緊張感を持って対応しておりました。事なきを得てよかったということでしたが、改めて、あのような大水、大雨、あるいは地震も含めて、様々な区民の皆様方の幸せの大前提として、防災にしっかり取り組んでいかなければならない、引き続き重点を置いて取り組んでいく必要があることを認識しました。

特に支援を要する方々について、個別の避難計画を整備する必要性が高く、しっかりと一歩一歩、進めていこうとしているところです。

また、当区の将来ビジョンにございます、“子どもたちが輝く”ことを実現するために様々な子育て支援や教育環境づくりに取り組んでいるところです。

本日、部会でもそういった分野に関連した議論もあるかもしれませんが、ぜひどうぞよろしく願い申し上げます、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

#### ○松岡総合調整担当課長

ありがとうございました。

それでは議事に入ってまいりますので、これより議事進行を沼田議長にお願いいたします。

議長、よろしくお願ひいたします。

#### ○沼田議長

皆様、こんばんは。議長の沼田でございます。

皆様のご協力の下、活発な意見交換をいただきながら会議を進めていきたいというふうに思いますのでよろしくお願ひいたします。

まず、議題については区役所からご説明をお願ひして、説明の後、一括して委員の皆様からご意見やご質問をいただきたいとしますのでよろしくお願ひいたします。

それでは議題に入ります。

議題1の令和4年度運営方針の振り返りと、議題2の令和5年度運営方針の概要について、事務局の説明をお願ひいたします。

#### ○松岡総合調整担当課長

議題1と議題2につきまして、一括して私から説明をさせていただきます。

資料は、A3のこの1枚目をまずご覧をください。

こちら令和4年度の東住吉区の運営方針目標達成状況一覧と書いてございます資料でございます。右肩に資料1-1と書いている資料でございます。こちらの資料を持って説明させていただきたいと申します。

実は、この1-2という資料が後ほどついているのですが、これが本物でございまして、非常に字が細かい上に情報量も多いということで、非常に見にくいので、まとめまして1枚ものにしつらえてございます。こちらで説明をさせていただきます。

この資料の1-2なんですけれども、ご確認をお願ひしたいのは、ここの表題に書いているとおり、4つの経営課題がございまして、この色分けしてるとおり4種類でございます。この4年度の経営課題の達成状況でございまして、この達成状況はどこに書いているかといいますと、右側の一番上の達成状況と書いている四角い欄がありますが、こちらをご覧いただきたいと申します。

一つ一つこの経営課題1から2、3、4ということで、1個ずつ見ていただくことにはなるのですが、この達成状況の単年度と書かれたものと、取組の有効性と書かれたものが2種類ありまして、まず、少しこちらのほうに触れさせていただきたいと申します。

左側の単年度でございましてけれども、これは何かと申しますと、令和4年度の実績がアウトカム指標を目指す状態を数値化した目標といいますか目標指数ですね、指標と比較してどうだったのかというその評価を書いてございます。

それを見ますと、目指す数値に至っておれば順調という評価になっています。それをそういう意味で見ていると、ずっと順調、順調、順調と来ているのですが、最後の経営課題の4のところだけ順調じゃないと、黄色いところを塗っているところが順調でないところということになります。

ちなみに、右側の取組の有効性と書かれたところですが、これは何かといいますと、この取組内容がめざす状態を実現するのに役立つのかどうか、有効か、本当にまさに言葉のとおりで、有効かどうかということでございます。そういう観点でいいますと、取り組んでいることのその方向性につきましては全て有効であると。ただし、先ほども触れましたとおり、経営課題の4だけ有効ではあるものの、順調ではないという評価になってございます。

このやはり黄色いところの説明に移らせていただきたいのですが、どうして順調でなかったのかということになるのですが、この経営課題4のところの左から2つ目の四角のところ「戦略」と書かれてあるんですけども、その具体的取組も含めてご覧いただきたいのですが、広報媒体、区政情報の広報、広報媒体と内容の充実及び区の魅力向上及び発信によって、めざすところが、区政情報に対して関心が高まったと感じていただける区民が令和7年度までに60%以上を目指しなさいと、そういう目標でございます。

それに対して、実績を見ていただきますと、43.9%にとどまっております。その下の戦略の4-2につきましては、22.3%という数値でしかない。この要因をいろいろ考えてみました。

様々な要因がございますが、一番大きい要因と考えられますのは、区民の皆様が必要とする情報を私どもが十分に伝え切れてないのだろうと。いろんなことをお知りになりたい方々にどれだけタイムリーに、きめ細かく新鮮な情報をお伝えできるかということでございます。ですので、いきなり区政に対する関心を高めると言われても、非常にそのはるか彼方の目標のように思ってしまうのですけれども、やるべきことといたしますのは、非常に地道にしっかり情報をお届けすることと、かつ、現在進行形で区が実施している取組を本当に新鮮なリアルタイムで簡潔にお届けすることだと思っております。こういう取組の地道な積み重ねが大事であると考えております。

実はこういう類似のアンケートを取った区がたくさんあります。数値のよかったところについて、どんなことをしているのですかと、聞いてみましたら、すごく思い切った取組をしているわけではなかったです。そうでなくて、本当に地道にきめ細かくやっているん

だと。その積み重ねですということで、特段のことは実は私どもはやっていないという答えが返ってきました、やはりそこは反省点といいますか、私どもも真摯に倣うべきかなと思ひまして、この反省を踏まえまして、今年度、様々な事業、区が重点的に進めている事業とか、地域で活動されている様子とか、そういったいろんな情報を広報紙、ホームページ、SNSを積極的に活用して、今発信しているところでございます。できるだけ幅広い世代の皆様には新鮮な情報をお届けするよう努めてまいります。

また、今、広報事業を中心にお話をさせていただきましたが、広報事業以外の事業につきましても、やはり発信頻度、1回お伝えして、時間がたてば忘れられるのが普通ですので、そこは同じ内容であっても少しその見方を変えてとか、表現を変えて発信頻度を増やしたり、デザインも、役所が作るデザインでしたら、もう見過ごされてしまってしまうので、そういったところで工夫したり、今はもう一所懸命修行中みたいなところはあるのですけれども、より分かりやすく皆さんの目に留まりやすいそういったものを作りたいと思ひ、工夫しているところでございます。

最後に、4-2、区民の意見を反映した区政運営の実現と、相談調整機能の充実、区民等の参画と協働というところでございますが、ここの目標が、区民の意見を把握し、区政運営の改善につなげていると思う区民が60%以上であるところ、実績が22.3%となっており、もっと頑張らないといけないということになるのですが、これも特効薬はないと考えております。職員一人一人が区民の皆様の声に真摯に耳を傾けるという姿勢でご説明する、そうした姿勢と知識というところに尽きると考えております。引き続き、職員の意識と能力の向上に努めてまいりたいと考えております。

4年度の運営方針の振り返りにつきましては以上でございます。続いて、5年度の運営方針に移らせていただきます。資料は2-1と2-2をご覧ください。

昨年度末、案の状態でご説明をした内容でございます。再掲ということで、再び、案が取れた状態で今回お見せできる運びになっております。

この運営方針ですが、5年度の運営方針は非常に簡略化されております。もともと大阪市全体の運営方針の書き方自体が簡略化されて、コンパクトになっているというものでございますが、だからと言ひまして、実は4年度までしてきた項目をもうしないというわけではございません。決してそういうわけではなく、ここには代表的なものを載せてございます。引き続き、ほかの事業につきましても目標数値というのは決まっておりますので、その実現に向けて、達成に向けて努力していくということでございます。

続いてご説明をさせていただきましたが、議題の2の(1)と(2)につきましては、以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

#### ○沼田議長

ありがとうございます。

続けて、議題3のその他につきましても説明をお願いしたいと思います。

#### ○松岡総合調整担当課長

議題3につきましては、令和4年度の区政会議に関するアンケート結果でございます。代表的なご意見をご紹介させていただきたいと思います。

まず、本会議でございますが、質問2をご覧いただきたいのですが、区の状況や行政の仕組み等について、なかなか分かりにくいということのご意見が多くございました。

もう一つは、意見を述べても、それがどう扱われているのか分かりにくい、区政に参画しているという実感が持てないという、こういった厳しい意見を頂いておりますので、今年度は、少しでも改善できるようにと思います。

続きまして、部会のほうをご覧ください。

こちらご意見として多かったのは、なかなか仕組み等が分かりづらいということでございます。

あと、質問2のクのところですが、区政会議の開催回数が少ないといったご意見を頂いておりますので、こちら工夫をしたいと思っております。今年度の工夫、改善をしていきたいと思っております。

アンケート集計結果の説明については以上でございます。

続いて、参考の資料です。前回の区政会議でご意見を頂き、区の対応方針をお答えをさせていただいたものです。こちら既に公開されているものでございますので、ご確認いただきたいと思います。

続きまして、令和5年度の東住吉区の区政会議のスケジュール案といったものをご覧ください。

今年度につきましては、区政会議の本会自体は、基本3回を予定してございます。部会につきましては、4年度は2回開催しましたが、できれば3回以上ということを目指しております。必要に応じて、開催回数を設定させていただきます。こちら調整をさせていただきたいと思っておりますので、できる限りご納得のいくご議論をできる環境を整えてまいりたいと考えてございます。

あと、子育て教育部会と安心つながり部会でございますが、この2つの部会を中心にしていまいりましたが、今年度、3つ目の部会であります、まちづくりビジョン部会について、年度の後半に開催してまいりたいと考えております。こちらの時期については、決まり次第、ご連絡をしたいと思っております。5年度につきましては、部会は3種類開催させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

**○沼田議長**

ありがとうございました。

これまでの事務局からのご説明に対して何かご意見、ご質問がございましたら、よろしくお願いたします。

**○堀江委員**

堀江です、よろしくお願いいたします。

ちょっと何点かあるのですが、言わせてもらいます。

資料1-2の最初の裏面の自己評価のところ、実施できたことを書いてあって、それが成果となっているのですが、実施した結果どうなったかというか、どういう効果があったか教えてください。何か実施したというのが成果というよりかは、それに対してそれが起こってどういう成果を感じているかというのを載ってなかったので聞きたいということ、続けて言わせてもらって大丈夫ですか。

**○沼田議長**

どうぞ。

**○堀江委員**

2つ目は、資料の3ページの教育支援のところ、人口の増減のグラフを載せていただいているのですが、これをどういうふうに取り上げて、どう考えたらいいのかというのがちょっと教えていただきたいと思いました。

それともう一つが、資料の6ページの防災のところ、高齢化して女性の参画も十分と言えないという、女性の割合が少ないというところに対して、これは意見ですが、避難所ができたときの女性への配慮というのはよく言われているので、そういうところを踏まえると、もう少し意見を聞かないと、実際起こったときに大変かなと思っています。

すみません、あと2つだけ言わせてください。

7ページの健康づくりのところ、はつらつ脳活性化元気アップリーダーさんの参画する講座が260回開催したというふうに結果、実績が出ているのですが、このリーダーさん

が参画したということは、実際に主になって講座とかをリーダーさんがされたのかどうかとか、このリーダーさんの参画がどういう状況なのかを教えてください。

最後に、令和5年度の運営方針の経営課題の2の、みんなが健康で安心して暮らせるまちづくりというところで、今までは健康づくりと防災という、2つの枠があったと思うんですけど、今回、その健康づくりの部分が一切出てきてなくて、これはコンパクトにしたというところなのかもしれないですが、大きなところがなくなったので、ここはなぜこうなったのかというところを教えてください。

#### ○沼田議長

ありがとうございました。

多分、ご指摘としては5点あったと思うのですが、最初は、資料1-2の2ページのところで取組成果として取り組んだことは書いてあるけれども、その取り組んだ結果どうなったのかというお話と、3ページの教育支援で、人口増減のグラフをどう読み取ったらいいかということと、これで何が言いたいかということ。

#### ○堀江委員

そうです。

#### ○沼田議長

それから3点目が、地域防災リーダーの話でしたか。女性の意見をもう少し聞かないといけないのではないかという話と、次が、7ページの元気アップリーダーさんがどういふふうに参加されたのかという話、それから最後は2-1の経営課題の健康で安心というところで、健康づくりというのが4年度は書いてあったのではないのかというご指摘だったと思います。

事務局からご回答をお願いしたいと思います。

#### ○松岡総合調整担当課長

まず、資料1-2の2ページ目の自己評価のところでございます。ここで何が申し上げたいか、何を伝えたいかということですが、昨年度も事業自体は着実に進めてきたところでございます。予算に対して使わなかった額も非常に少なく、ぎりぎりまで事業を進めてきたところでございます。ただ、やはりイベントなり、人の集まるような催し等々につきましても、十分にはできませんでしたので、代わりに何ができるのだろうかということで工夫した事業もあり、そういう努力をしてきた結果、不用額も少なかったと考えております。今年度につきましても、コロナが一定収束している間は、可能な限り、元の事業

といたしますか、当初予定している事業を進めてまいりたいというふうに考えております。

1 番目の質問に対してはそういうお答えでございます。

#### ○江原次世代育成担当課長

次世代育成担当課長江原と申します。よろしく申し上げます。

お尋ねの、人口増減の表の我々が捉えている認識について、これは全市の状況と対比しております。東住吉区は全市に比べまして、若年層が少なく、比較的少し年齢の高い層も少なくなっているということで、いわゆる子育て世代が、全市平均に比べて少ないのではないかという問題意識を出すための表というふうに捉えております。

そういった状況なので、その下の要因分析等の中に書いていますように、子育て世帯が住み続けたいと思えるまちの魅力の発信が不足しているとか、もう少し子育て世代に関心の高い分野において、子どもに学習や体験ができる機会を提供したり、区の魅力として、さらに積極的に発信する必要があると、こういったことを取り組むための1つの資料というふうに捉えているという認識でございます。

#### ○松岡総合調整担当課長

続きまして、防災関係の話を。

#### ○松木区民企画課長

委員のご意見頂きました件について、東日本大震災等でも避難所の運営とか、女性への配慮が必要だということと言われておりまして、例えば授乳ですとか、更衣のスペースの問題ですとか、女性用品の問題ですとか、やはり女性の意見がないと気づけないところも災害対応においては必要だということもございまして、男女の人権を尊重して安心・安全を確保できるように、女性の力も借りていきたい。それに当たりまして区でも女性防火クラブの皆様には防災の研修を今年度受けていただいたりしておりまして、その視点も増やしていきたいと思っております。

ご意見ありがとうございます。

#### ○七堂保健主幹

続きまして、はつらつ脳活性化元気アップリーダーが参画する講座のリーダーの参画の状況につきましてご質問いただきましたので、お答えさせていただきます。保健主幹の七堂でございます。

はつらつ脳活性化元気アップリーダーが参画する講座につきましては、おおむね月1回から2回開催されています。この講座の年間でこういったプログラムを実施していこうか、

そうした企画の段階でご意見を頂きながら、地域を担当する保健師が相談をしながら、脳トレでありますとか、体操でありますとか、脳活性化という元気になっていただけるプログラムを企画しておりまして、講師を雇ったりですとか、ボランティアの方、あるいは地域包括支援センターの職員さんなどを招くような形で企画のところでかなり参画していただいておりますし、参加者の方につきましても、積極的に参加を促すようなお声かけしていただいたりですとか、そういったところで大きな役割を担っていただいているところでございます。

#### ○松岡総合調整担当課長

最後でございますが、令和5年度の運営方針で、その経営課題の2で、今まで掲載しておりました健康の表記がなくなっているのはなぜかというお話ですが、5年度の運営方針の作り方としまして、非常にコンパクトにまとめる、代表的なところをピックアップして載せるというところでございます。

表現がないので、事業をやめてしまったのということではございません。予算も規模を変えておらず、4年度並みの予算を基に事業執行に努めていくといったところでございます。質問いただきましたことにつきましては以上でございます。

#### ○沼田議長

ありがとうございます。

ほかにご意見いかがでしょうか。よろしいですか。もし何か気になる点がありましたら、後ほどとか、また別の機会でも事務局に聞いていただけたらというふうに思っております。

では、時間のこともございますので、これより各部会に分かれて意見交換をお願いしたいと思います。9時までに全体の会議を終了したいというふうに考えておりますので、8時46頃には全体会に参加したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。今後の部会の分かれ方について、また事務局からご案内いただけたらと思います。よろしく申し上げます。

#### ○松岡総合調整担当課長

安心つながり部会の所属の委員の皆様方につきましては、5階までエレベーターで上がっていただきまして、応接室のほうに恐れ入りますが移動をお願いしたいと思います。

子育て教育部会の方は、このままで結構でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

前半部分 19時39分 中断

\*\*\*\*\*

後半部分 20時53分 再開

**○沼田議長**

それでは、これより全体会を再開したいと思います。ちょっと議論が盛り上がりまして、時間が押してしましまして申し訳ございません。

では、先ほど部会ごとに意見交換をいただきました中で出たご意見について、各部会から手短にご報告をお願いしたいと思います。

では、子育て教育部会について、柴田部会長からお願いいたします。

**○柴田子育て教育部会長**

まず、大阪市が小中学生を対象に実施しましたアンケートがありまして、その内容は「自分に自信があるのか」とか、「将来の夢を持っているのか」というものですが、東住吉区の子どもたちは若干将来に不安というか、希望を持っていないというような結果でしたので、そのことをきっかけにして議論をしました。

区として何を具体的にしていけるか、次のような意見が出ました。大人と触れ合える機会がやはり不足しているのではないかと。例えば、お祭りだとか。それからいろんな文化的背景、職業の背景を持った大人と出会えたほうがいいのではないかとということで、お祭りのようなイベントがあると大人と接する機会にもなると。

次に、東住吉区が人材派遣のようなことをして、人材のプラットフォームになって、いろんな人材を中学校や小学校に紹介するというような事業があればいいかもしれないと。実際、それは今あるという話だったのですが、さらに活用していけたらいいのではないかと。

それから、北田辺商店街で、「こどもあきんDO！」というイベントがあるそうですが、そのようなものを駒川中野商店街で実施するというのも可能なのではないかと。これは、子どもが予算をもらって、子どもが経済行為をチャレンジする機会になるものです。

最後に広報に関しても、今言ったようないろんな面白いイベントを企画して、そこに人が来るためには広報にもさらに工夫の余地があるかもしれないと。今回出た意見は以上です。次回の第2回にも引き続き議論を深めていきたいと思っております。

子育て教育部会からは以上でございます。

**○沼田議長**

ありがとうございました。

では、安心つながり部会について、井本部長からお願いいたします。

#### ○井本安心つながり部会長

安心つながり部会では、検討テーマとして要援護者に対する見守りということを検討させていただきました。

行政が区役所が行っている事業として、地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業であったり、地域福祉サポート事業というのを行っているというご報告もいただきながら、実際どのように見守りを行っていくかという話をさせていただいたんですが、やはりそういった行政のほうで見守りが必要な方、要援護者のリスト、名簿というのも集めている部分もあるのですが、それが全てではもちろんなくて、その集めた名簿の活用についてもやはりばらつき、町会によってもばらつきがあったりとかするというのが現状という課題が見えてきたというところもあります。町会は町会で、それこそ町会に入っていなかったら名簿にも入っていないというところもあったりもするということなので、どこまでの情報が得られるのか得られないのかというようなところがある。そういった名簿に入っていない方は、じゃあ助けなくてもいいのかというと、そういうわけではもちろんなくて、区民の1人ということになりますので、そういったところをどのようにカバーしていくことができるか、見守りをしていくことができるかというようなところで、やはり個人情報なことであったり、プライバシーなことであったりという課題が出てきてしまう状況ではあるのですが、大切なのはやっぱり有事になったとき、有事になる前からそうですが、どのように区民をそういった町会に入っている、入っていないとか関係なく見守りをするような仕組み、取りまとめというのがどのようにできるかというところになってくるのかなというふうな課題が、またもう一つ出たところで、今日の話は終わりました。

以上です。

#### ○沼田議長

ありがとうございました。

2回目以降、また議論を深めていくということで、本日の議題は以上ということになります。

それでは、本日お二方、議員の方々に来ていただきましたので、大変恐縮ですが、時間が若干押しておりますので、一言ずつコメントをいただければと思います。

#### ○田辺市会議員

皆さん、こんばんは。お疲れさまでございます。今日もありがとうございます。

以前にも申し上げたのですけれども、やっぱりどうしても役所は役所からの目線、考え方でいろんな施策だとかを進められていきますので、私も議員になりまして、もう 12 年たちますと、昔民間で仕事しているときは、役所って何でこうなんだろうと思っていたところがたくさんあるのですけど、この世界へ入りますと、やっぱりいろいろご相談とかご意見を伺っているうちに、役所だからそこは仕方がないというふうに私も考え方がどうしてもなりつつあるところを時折感じるのですけれども、やっぱりそういった中で皆様方の本当にお子さんたち、高齢者の皆さん、地域に密着いただいている皆様方の目線、発想で、どんどんご意見をいただいて、やっぱりこの東住吉区がよりよいまちになっていく新しい施策を役所が実現できるような区政会議になればということで本当に期待しておりますので、今年度初めてということで、皆様方どうぞよろしくお願い申し上げます。

今日もお疲れさまでございました。

#### ○ 瀧上市会議員

皆様、お疲れさまでした。瀧上浩美です。

今日は、初めて議員として参加させていただきました。前回オブザーバーで来たのですけども、今回初めて部会丸々、私は安心つながり部会のほうをずっと拝聴しておりまして、あっ、こういうのが今、行政として抜けているところかな、いやでも現状このギャップをどういうふうに埋めていったらいいのかなということをしごく考えさせられました。

あともう一つ、私にとってはしごく関心を持って、まちづくりビジョン部会というのもこれから新しくやっていくということなので、今、既にもう子育て教育部会、この安心つながり部会とある中で、課題がいっぱいある中で、じゃあ、まちづくり東住吉全体としてどうしていくかという課題を皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願ひします。今日はありがとうございます。お疲れさまでした。

#### ○ 沼田議長

お二方、どうもありがとうございます。

それでは閉会に当たりまして、塩屋区長より一言お願いできればと思います。

#### ○ 塩屋区長

本日も大変遅い時間まで、本当にありがとうございました。

私は全体会と子育て教育部会を拝聴しました。すぐにもできるようなご提案を含めいろいろな可能性がありそうだなと思ひながら、議論をうかがっておりました。本当にありが

とうございます。

かなり思い切ったご発言もあり、慎重な検討が必要であると考えられる事項もございました。

それから、この区政会議での議論を通じて、ぜひ何か一つ形にできるようにしていきたいと思った次第です。

併せて、区政会議でこのような議論をしていただいていることを広く区民の皆様にしめるための広報活動も重要だと思っております。

また、既に、オンラインで、この区政会議にご参加いただくことも可能となっておりますが、デジタルツールを活用して、傍聴あるいは会議へのご参加、さらには議事を事後に見ていただくことのできる映像記録とか、そういったことを展開していくことができればと考えております。

今日は、本当に遅い時間までありがとうございました。

#### ○沼田議長

区長、どうもありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和5年度第1回東住吉区区政会議の本会議を終了いたします。

皆様、どうもありがとうございました。